

“中の農人”の除草剤

私の若い時分、寺尾博先生からよく宮崎安貞の言として次のような語句をうかがった。すなわち「上の農人は草のいまだ見えざるに芸^{くさ}ぎり、中の農人は見えて後芸^{くさ}ぎる也。みえて後芸^{くさ}らざるを下の農人とす。是れ土地の咎人なり。」

現在の除草剤の主要なものは、いわゆる土壤処理剤で、“草のいまだ見えざるに”処理するもので、“上の農人”でなくては使えない型に相当する。ところが現在は経営面積を大きくしない限り、他産業と同程度の収入を得ることが困難であるし、経営面積を大きくすることが出来なければ兼業として他の職業に一部従事しなくてはならない。幸近年は他産業の雇用が著しく増大して、農業就業人口を吸収しているのでその兼業化には事を欠かないようだが、反面農業の労働力は甚だ減少している。特に3チャン農業と言われる質の低下した労働力となっていることは否定出来ない。一方請負耕作等に農耕を委託して他産業に働きに出ている者も少なくない。

質の低下した労働力に“上の農人でなくては使えない除草剤を使わせることは色々の困難が伴うであろうし、また経営面積が大きくなるとか、請負耕作をすとか言うことになる、どうしても対象となる面積が広がるため、“いくら農業機械や農薬が発達して労働量が軽減されているとは言え、全面積にわたって“草のいまだ見えざる”にこれを処理し得ない場合が少くない。特に天候に支配されて、草の育つのに間に合わないこともある。そこでどうしてもほしくなるのが“中の農人”が使える除草剤である。事実日本植物調節剤研究協会の委託試験を依頼される除草剤の中にはヒエの2葉半ないし

目 次

韓国における雑草防除について

まえがき	2
1. 大韓民国の気候、風土	2
2. 農業の概況	2
3. 水稻栽培における除草体系	3
4. 除 草 剤	3
5. 水田除草剤の試験研究の現況	3
6. 雑草の種類および発生分布	5
あとがき	6

日本植物調節剤研究協会 吉沢長人

昭和46年度茶園関係除草剤・

生育調節剤試験成績概要	7
-------------------	---

農林省茶業試験場茶樹第3研究室長

青 野 英 也

昭和46年度林地関係除草剤

試験成績概要	9
--------------	---

農林省林業試験場除草剤研究室長

真 鍋 辰 夫

昭和46年度ミカン関係除草剤・

生育調節剤試験成績概要	11
-------------------	----

I 除 草 剤	11
---------------	----

II 生育調節剤	16
----------------	----

農林省園芸試験場興津支場

広 瀬 和 栄

新登録除草剤一覧	21
----------------	----

新登録生育調節剤一覧	23
------------------	----

昭和46年度既登録農薬残留量

調査試験実施状況	23
----------------	----

は3葉期までをねらったものがふえてきたことは喜ばしい。

(日本植物調節剤研究協会会長 河 田 党)